

おくちの
相談室

【問】 歯科医院を受診するとき、お薬手帳を持参してくださいと言われました。なぜ持参する必要があるのですか？（佐世保市、74歳男性）

【答】 歯科治療は全身の健康と密接に関係しています。「歯の治療をするのに飲んでる薬が関係あるの？」と疑問を持つ方も多いと思います。実はお薬手帳の情報は歯科治療を行う際に欠かせないものなのです。

歯科医院における治療では麻酔薬や抗菌薬、鎮痛薬などを使用・投与することがあります。受診する患者の中には持病があり、さまざまな薬を服用している方もいます。

例えば、心臓に持病のある方は血液をサラサラにする薬を服用していることが多く、観血的処置（抜歯や切開など）の際に血が止まりにくくなる場合があります。また、骨粗しょう症の治療薬であるビスホスホネート製剤（BP製剤）

お薬手帳の持参

持病や服用中の薬を把握

を服用している方に抜歯を行うと、ごくまれではありますが、骨の治りが悪くなってしまう、顎の骨が腐ってしまう顎骨壊死などの合併症を起すこともあります。その他、糖尿病や高血圧症などの持病がある方で、持病や薬の情報を得られないまま治療を行うとさまざまなトラブルを引き起こす可能性があります。

お薬手帳の情報があれば、歯科医師が持病や服用中の薬を確認し、治療や処方薬を選択する際に、適切に対応することが可能となります。また、医科でのかかりつけの医療機関、かかりつけ医を把握できることで必要な時は医師への相談・連携ができるため、より安全に治療することが可能となります。

歯科医師が患者への適切な配慮をして安全に治療するためには持病や服用中の薬の情報は欠かせません。マイナ保険証を使用して医療情報の提供に同意している方は過去の処方薬などを確認できますが、より安全で安心な歯科治療を受けていただくために、歯科医院受診の際は必ず「お薬手帳」を持参するようお願いいたします。

回答者
横山 淳子



佛坂歯科医院院長
（佐世保市潮見町）

質問をどうぞ

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します（直接本人に回答はしません）。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページは「8020ながさき」で検索できますので参考にしてください。